



校訓

敬愛
剛健
修学

令和8年度 福井市安居小学校スクールプラン

福井市教育振興基本計画

学校教育目標 心豊かにたくましく生きる子供が育つ学校づくり

みんなが学び成長する
ふくい教育

家庭・地域・教師の願い

- 気持ちのよいあいさつができる子
- 地域を愛し、貢献できる子
- 誠実で、思いやりのある子
- 何事にも一生懸命取り組む子

安居中学校区教育でめざす子供の姿
主体的に学び続ける子供

「一人一人が輝き、共に育つ ウェルビーイングな学校」

〈めざす児童像〉

- 敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子
剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

〈研究主題〉

学びの土台(基礎基本)を確かな力へ
～自ら考え学びに向かう児童の育成～

児童の実態

- 明るく素直で人なつっこい。
- 仲が良く個性を認め合える。
- 自分で考えて行動したり、困難を克服したりしようとする意欲がやや低い。

〈福井市学校教育目標〉

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
〈福井市学校教育方針〉 学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

重点目標

確かな学力

つなぐ

豊かな心

たくましい心と体

家庭・地域とともにある学校

「子供が主役の授業づくり」

- ◎学びの土台づくり
- ◎子供たちの心が動く授業づくり
- ◎自ら学ぶ楽しさを実感できる授業づくり

「居場所づくり・絆づくり」

- ◎思いを認め合う温かな集団づくり
- ◎心と心をつなぐあいさつ
- ◎読書活動の推進

◎健康で安全な生活習慣と情報モラルの改善と定着

- 危険回避能力の向上
- 体力、運動能力の向上

◎ふるさとへの誇りと愛着の醸成

- 家庭・地域との連携協力
- 関係学校・園や外部機関との交流・連携

今年度の具体的な取組

- 学びに向かう力・学習ルールの土台づくり(話し方、聴き方、書き方など)
- 基礎基本の定着を目指したドリルコンテストの実施
- 主体的な学びを実現するための年2サイクルのマイラーニングの取り組み
- 子供たちの関心・意欲を高める(心が動く)導入の工夫
- 子供たちの振り返りを活用した授業改善

- ・授業がわかる児童 90%
- ・授業に主体的に取り組んだ児童 85%

- ポジティブ教育を推進し、対人スキル、社会性の育成による温かで、いじめのない集団づくり
- 安心して発言できる心理的安全性の確保
- 道徳や特別活動を通じた思いやりや人権意識の醸成
- 望ましい生活習慣の醸成と凡事徹底(あいさつ、返事、自己コントロール力等)
- 温かな集団づくりのためのクラブ活動の実施
- 読書習慣の定着を図る朝読書の実施

- ・みんなで何かをするのが楽しい児童 90%
- ・気持ちのよい挨拶や返事ができた児童 90%

- 家庭と連携した健康的な生活習慣への改善と定着(健康教育の充実・スマートルールの定着)
- 自他の命、安全について考え実践する「生きる力」を育成(安全教育・情報モラル教育)
- 自己目標を設定した体育の授業や体育的行事等を通じた、体力、運動能力の向上

- ・健康的な生活習慣を意識した児童 90%
- ・体育の授業などでめあてを意識して取り組んだ児童 90%

- 地域の人材や環境資源を活かしたふるさと教育の推進
- 学校の教育活動の成果や子供の姿の積極的な公開や、きめ細かな情報交換を通じた家庭・地域と連携(参観、学校だより、HP、教育相談・特別支援体制の充実)
- 園・中の交流や外部機関と積極的な連携による学びの充実

- ・自分の地域に愛着がある児童 90%
- ・学校は教育活動を適切に伝えていると答えた保護者 85%

業務改善に関する取組

教職員が職場に「働きがい」を感じられるようなウェルビーイングな業務改善。

- 学校行事や校時表の精選・見直しにより、教材研究、児童理解や授業準備等の時間を確保する。〈時間をつくる〉
- 校内研修の充実により、自ら主体的に学び続け、協働しながら仕事を楽しくむ心で伸びていく教師をめざす。〈人をつくる〉
- ICT活用や業務分担により、事務処理の効率化を図る。〈環境をつくる〉